

式卜入
人員用掩蔽部
通信所假縮帶所
指揮所八洞窟式卜入





獨立步兵第十三大隊陣地構築要圖
別紙第二



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

昭和二十年度

一月一日 沖繩縣中頭郡宜野灣村附近ニ在リテ沖繩本
島防衛竝ニ作戰準備

前年ニ引續キ宜野灣村附近ノ防衛ヲ擔任シ築城作業ノ促進ニ
邁進ス

(一) 一月十一日 甲種幹部候補生矢守貞夫同長尾長兵衛
同鳥居幹雄 大ニ陸軍少尉ニ任セラレ大隊將校團ニ新銳威

一月二十日 石師參編第十號ヲ以テ南西諸島轉進ニ伴フ
編成ヨリ昭和十八年軍令陸甲第三十六號ニ基ク編成ニ復歸
ヲ達セラレ

(四) 一月二十一日同二十日空襲
ハルソン島ヲ繞ル比島戦局ノ緊迫化ニ伴ヒヨマリヤナレ基

一、自一月一日沖繩縣中頭郡宜野灣村附近ニ在リテ沖繩本
島防衛竝ニ作戰準備

前年ニ引續キ宜野灣村附近ノ防衛ヲ擔任シ築城作業ノ促進ニ
邁進ス

(一)一月十一日 甲種幹部候補生矢守貞夫同長尾長兵衛
同鳥居幹雄 犬、陸軍少尉ニ任セラレ大隊將校園ニ新銳威
力ヲ加フ

(二)一月二十日 陸軍中尉吉村六一陸軍少尉田中武男臺灣
新設部隊要員トシテ轉屬ノ爲出發ス

(三)一月二十日 獨立歩兵第十四大隊ヨリ當隊へ轉屬要員トシテ
陸軍中尉笠井英雄若任ス

(四)一月二十日同二十日空襲
ハルソン島ヲ繞ル比島戦局ノ緊迫化ニ伴ヒヨリヤナラ基

二日
一